

「解雇規制緩和」法案の実際と

普通解雇・退職勧奨の実務上の留意点



合理的な経営のためには、時には「解雇」という選択肢も避けては通れません。しかし、安易に行くと労働審判や訴訟などの労務トラブルに発展してしまう危険をはらんでいます。また、会社の競争力強化のためには、単なる‘人減らし’ではなく、会社に必要な人材の基準を定立することも大切です。

このセミナーは、200社の就業規則構築・改定支援の実績がある社会保険労務士から、解雇に関するトラブルを防止する実務対応を知って頂くと言うのが目的です。ここのセミナーを受講してすぐにでも実践して頂く事で、貴社の組織と人材育成を盤石に出来ます。

研修 内容

1. ホントのところはどうなの？「解雇規制緩和」法案の実際
2. リスクヘッジとして必ず押さえておくべき法令と裁判所の判断基準はこれだ！
3. 能力不足従業員の解雇でトラブルを発生させない仕組みづくりとは？
4. コミュニケーション不全を理由とする解雇の難しさ
5. 軽微な非違行為を繰り返す従業員の解雇はこうする！
6. 退職勧奨の注意ポイントはコレ！

講師紹介

望月建吾社会保険労務士事務所 代表／特定社会保険労務士
残業ゼロ将軍



望月 建吾(もちづき けんご)

中央大学文学部卒業後、外資系戦略コンサルティング会社の組織開発コンサルタントを経て、アイエヌジー生命保険 株式会社に入社。同社では人事部の管理職などを歴任。平成15年に社会保険労務士試験に合格。平成22年に望月建吾社会保険労務士事務所を開業。上場企業から中小企業まで幅広い業種・規模の顧問先を持ち、これまで100社余りの「残業ゼロ」活動支援、ならびに200社余りの就業規則改定支援を手掛ける。実務の傍ら、全国の商工会議所・商工会などでの講演活動や、雑誌・新聞への記事執筆なども手掛ける。著書として、「会社を劇的に変える！残業をゼロにする労務管理」(日本法令)があり、同書はアマゾンでジャンル別1位を八冠、紀伊国屋書店新宿本店の総合ランキング3位・ビジネス法律書ランキングでは1位を獲得するなどベストセラーとなっている。

日時

平成25年11月21(木)
18:30~20:00(18:00 開場)

場所

〒164-0001 東京都中野区中野四丁目1番1号 中野サンプラザ7階 研修室9
<http://www.sunplaza.jp/>

参加費

通常:10,000円(税込) ※通常参加のお客様は参加費の事前振込みをお願いします。
顧問先企業様: 5,000円(税込)